

香川の
土地改良

みどり
水は里ネット香川

発行所
香川県土地改良事業団体連合会
高松市番町 2 丁目 4 番 27-301 号
TEL (087) 822-0303
FAX (087) 851-1787
<http://www.midorinet-kagawa.or.jp/>



ブロッコリーとサトウキビ畑 (東かがわ市)

目 次

- 1. 第 38 回全国土地改良大会青森大会開催2~3
- 2. この道一筋 秋の叙勲4
- 3. 平成 27 年度多面的機能支払交付金事業活動組織の抽出指導実施4
- 4. 平成 27 年度土地改良区役職員研修会開催5
- 5. 限りある水を大切に！出前授業とクリーンアップ大作戦
 ~香川用水利地改良区~6
- 6. 土地改良区だより 高松市川添土地改良区7
- 7. 「疏水のある風景」写真コンテスト 2015 作品募集／会と催し8

第 38 回全国土地改良大会青森大会開催

「土地改良の路繋ぎ 明日への確かな途拓く」



10 月 15 日、青森県青森市の新青森県総合運動公園（マエダアリーナ）において、第 38 回全国土地改良大会が開催された。

この大会は、農業農村整備に携わる全国の関係者が一堂に会し、「農業・農村の重要性」と、それを支える「農業農村整備事業の役割」を広く国民にアピールするとともに、新たな農業の展開方向に即して、改めて農業農村整備の使命を再認識し、関係者が総力をあげて我が国の農業・農村をさらに発展させることを目的に開催されている。



水土里ネット青森
野上憲幸会長の開会挨拶

今年は、北のまほろば青森で「土地改良の路繋ぎ 明日への確かな途拓く」をテーマに開催され、全国各地から土地改良関係者約 3,500 名が参加した。

式典は、開催地である水土里ネット青森の野上憲幸会長の挨拶で始まり、主催者を代表して全国水土里ネットの二階俊博会長から挨拶。続いて、三村申吾青森県知事から歓迎の挨拶。さらに、伊東良孝農林水産副大臣から祝辞が述べられた。

その後、土地改良事業功績者表彰が行われ、農林水産大臣表彰 6 名、農林水産省農村振興局長表彰 16 名、全国土地改良事業団体連合会長表彰 45 名が表彰された。本県からは、丸亀市土地改良区理事長の稲尾正成氏が全国土地改良事業団体連合会長表彰を受賞された。



全国土地改良事業団体連合会長表彰
丸亀市土地改良区
理事長 稲尾正成 氏

基調講演では、室本隆司農林水産省農村振興局長から「土地改良は国土づくり～青森の土地改良に見る国づくりの歴史」、三村申吾青森県知事からは、「あおり発！！環境公共の推進」についてそれぞれ説明があった。

続いて、青森県内土地改良事業優良事例地区紹介があり、水土里ネット北三沢、水土里ネットおにならからそれぞれ説明があった。



高貝全土連副会長から石川県西村会長へ
大会旗引継ぎ



青森県営農業大学校の生徒による
大会宣言

また、青森県営農業大学校 2 年の中田圭武さん外 3 名によって、「強い農業と美しく活力ある農村」を合い言葉に、北のまほろば青森から高らかに大会宣言された。

最後に次期開催県である石川県に大会旗が引き継がれ、水土里ネット石川の西村徹会長から挨拶があり、閉会した。

第 38 回全国土地改良大会 青森大会 基調報告より ～ 東日本大震災、その後の新たな芽生え ～

10 月 15 日に開催された第 38 回全国土地改良大会青森大会において、全国水土里ネット会長会議顧問の進藤金日子（しんどうかねひこ）氏を聞き手に、岩手県、宮城県、福島県の各水土里ネットから、「東日本大震災、その後の新たな芽生え」と題し基調報告があった。

水土里ネット岩手の田山専務理事から、県最南部の広田地区では、ガレキで覆われたほ場を復旧し、利用集積率 95% を達成するとともに、加工、販売する 6 次産業化を確立した事例。水土里ネット宮城の高橋専務理事から、県内農地の 10% が浸水被害を受けた。今後は、災害協定、BCP などを組み合わせた水土里ネット体制の構築を目指す。水土里ネット福島の櫻田専務理事から、原発事故に伴う作付制限や風評で営農意欲が低下しているが、地域農業の再生には農地集積はもとより、大区画化、乾田化、水管理の省力化など、ほ場での作業効率向上が不可欠。福島県の津波被災農地の復旧は、ようやく始まったところ。日本の農業の未来を切り拓く、先駆けの地として再生する。

最後に、進藤顧問から、岩手、宮城、福島の 3 県に向けた農業再生の期待と復興への熱いエールで、基調報告の幕を閉じた。



進藤 金日子 52 歳
（しんどうかねひこ）
全国水土里ネット会長会議顧問
前 農林水産省中山間地域振興課長

この道一筋 秋の叙勲

11 月 3 日、2015 年秋の叙勲受章者が発表された。県関係は、県内在住者 68 名と県外在住者 10 名の計 78 名が荣誉に輝いた。

このうち土地改良事業功勞として、木田郡二股土地改良区（元）理事長の小林寛氏（84 歳）、また、地方自治功勞として北條池土地改良区理事長の杉崎正則氏（83 歳）が、旭日単光章を受賞された。



木田郡二股土地改良区
（元）理事長 小林寛氏



北條池土地改良区
理事長 杉崎正則氏

木田郡二股土地改良区（元）理事長の小林寛氏は、昭和 50 年 8 月に土地改良区総代に就任、昭和 54 年 9 月からは理事、昭和 58 年 9 月からは、推されて理事長に就任、28 年の長きに亘って土地改良区の進展に大きく貢献された。その間、県営ため池等整備事業による新池の改修、団体営事業による鹿庭頭首工ほか数々の事業に積極的に取り組み、完成に尽力した。

北條池土地改良区理事長の杉崎正則氏は、平成 8 年 10 月に坂出市加茂土地改良区総代に就任、平成 12 年 10 月からは理事、平成 11 年 1 月より鴨水利組合長、そして、平成 15 年 1 月に北條池土地改良区理事に就任、平成 27 年 2 月からは、推されて理事長に就任、土地改良事業に大きく貢献されただけでなく、地元自治会活動にも尽力され、坂出市加茂町宮東地区のまちづくりを推進した。

土地改良区の発展と土地改良事業の推進にご尽力いただき弛みないご努力に敬意を表し、今後とも益々お元気でご活躍されることをご期待申し上げます。

平成 27 年度多面的機能支払交付金事業 活動組織の抽出指導実施

指導日	市町名	組織数
9 月 29 日	坂出市・多度津町・琴平町	5
9 月 30 日	丸亀市・善通寺市	12
10 月 5 日	綾川町・まんのう町	16
10 月 16 日	三豊市	14
10 月 21 日	三豊市	9
10 月 22 日	観音寺市	13
10 月 23 日	東かがわ市	8
10 月 26 日	さぬき市	8
10 月 27 日	土庄町・小豆島町	4
10 月 28 日	高松市	10
10 月 29 日	三木町	6
計		105

県と多面的機能発揮促進協議会は、多面的機能支払交付金事業の適正な執行や効果的な活動を目指し、活動組織の抽出指導を実施した。この指導では、市町担当者立会のもと、平成 26 年度活動記録及び金銭出納簿など関係書類の整備状況を重点的に確認された。

これらの指導・助言により、今年度以降の事業の円滑化と事務作業のスキルアップに直結することを期待する。



平成 27 年度土地改良区役職員研修会開催

10 月 6 日、香川県社会福祉総合センターにおいて、平成 27 年度土地改良区役職員研修会を開催した。この研修会は、土地改良推進事業の一環として、土地改良区の健全な組織運営等を目的に毎年開催している。

冒頭、本会野瀬参事より主催者を代表して挨拶があり、その後、本年 10 月よりスタートしたマイナンバー制度をはじめ、土地改良区の現状などについて研修を行い、県、市町、土地改良区役職員等 95 名が参加し、熱心に受講された。



本会 野瀬参事



中国四国農政局 小原係長



中国四国農政局 伊藤指導官



香川県 渡部県民室長



香川県 梶野課長補佐



高松国税局 大塚係長



香川県 武田参事

研 修 科 目	講 師
土地改良区の現状と役員の責任等について	中国四国農政局土地改良管理課 団体指導・資金係長 小原 拓 生
土地改良区の検査指摘事項の傾向と具体的な対応について	中国四国農政局土地改良管理課 土地改良指導官 伊 藤 秀 之
個人情報の取扱いについて	香川県総務部知事公室広聴広報課 県民室長 渡 部 伸 一
マイナンバー制度の概要について	香川県政策部自治振興課 課長補佐 梶 野 智 喜
税務関係手続に係るマイナンバー制度	高松国税局総務部企画課 企画第一係長 大 塚 紀 彦
人権尊重の社会をめざして	香川県総務部人権・同和政策課 参事 武 田 眞 智 子

限りある水を大切に！ 出前授業とクリーンアップ大作戦 ～香川用水土地改良区～

水土里ネット香川用水は、21 世紀土地改良区創造運動の一環として、幹線水路の施設点検整備のため通水を停止するこの時期に水の大切さと香川用水の役割をテーマに、県内の小学校において出前授業と清掃活動を実施している。

10 月 23 日は、高松市立浅野小学校（廣瀬賢司郎校長）の 4 年生 3 クラス、71 人の児童を対象に、香川用水土地改良区の職員が先生となり、香川県における水事情の歴史から水の大切さや香川用水の役割について楽しく授業が行われた。授業を受けた児童は、「家族みんなで節水していきたい」と感想を述べるなど、水への関心を高めていた。

その後、小学校近くの平池分水工を見学し、住蓮寺開水路に移動して、普段は立ち入ることのできない水路に入り、実相寺チェック工（上流水位一定保持ゲート）までの区間の清掃活動を行った。真っ暗な暗渠部や、たまり水に魚を見つけては歓声を上げ短時間ではあったが貴重な経験をした様子であった。

なお、水土里ネット香川用水では、職員が交代で教壇に立ち、今年は 6 月から 10 月にかけて、6 市 2 町 24 の小学校で出前授業を実施し、1,100 人の児童に水の大切さを呼び掛けた。



教室内で教鞭をとる改良区職員



平池分水工の説明を聞く児童



住蓮寺開水路に入る児童



実相寺チェック工の説明を聞く児童

～土地改良区だより～

高松市川添土地改良区（高松市）



管内より四国横断自動車道を望む

高松市川添土地改良区は、昭和 27 年に設立された木田郡川添村土地改良区を前身としている。川添村は旧元山村、旧東山崎村、旧下田井村の三村が合併したもので、この三村の区域が現在の川添地区を構成している。「川添」の呼称は、地区内を新川、春日川の両河川に沿った地域であることから命名された。

この両川は、過去に河川激甚災害対策特別緊急事業を受けて改修されている。昭和 62 年の台風 19 号により新川が決壊し、平成 16 年の台風 13 号により春日川に甚大な被害をもたらしたもので、この大規模

な改修により河川環境は整備され、地区内の田畑を潤している。

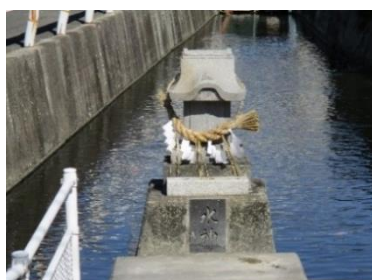
また、地区のほぼ中央部を東西に縦断する四国横断自動車道と国道 11 号線東バイパス道が平成 15 年に開通したが、この周辺整備事業として平成 14 年度までの 7 年間で 5 億 1 千万円を投入し、水路、農道、樋門の新設等農業基盤の整備に大きな役割を果たした。さらには、両川の間を南北に通じる主要地方道高松・長尾・大内 10 号線が整備された。この周辺においては、大型商業施設、宅地造成などの開発が急激に展開され、地区内住民の生活環境に大きな変化をもたらした。反面、高齢化社会の到来に起因することも相まって、農地の転用が促進されていることは、土地改良区として危惧すべきところである。

そのような進展を遂げる地区内にも歴史的、文化的史跡が残されている。

地区内のほぼ中央部に位置する「弘法の泉」もその一つである。弘仁元年（810 年）に弘法大師がこの地で休憩した際、村人達の水が乏しいことを憂いていたのを聞き及び、持っていた錫杖で地面を突くと、たちまち滾々と清水が湧き出てきたと伝えられており、現存する貴重な出水として周辺自治会がそ



天神社



弘法の泉

の環境を守っている。また、仁和 2 年（885 年）に菅原道真公が国司として赴任した際、御座所を建てたが、川添地区にもこの遺構が存在し、道真公の没後、この地に天神社を祀り、地域自治会の清掃奉仕によって夏祭り、秋祭りが存続している。

土地改良区の概要

所在地	高松市元山町 136 番地 4
設立年月日等	昭和 27 年 8 月 30 日 香川県第 85 号
関係市町	高松市元山町、東山崎町、下田井町
管内農地面積	171ha（田 171ha）
組合員数	472 人（総代 36 人）
役員数	理事 10 人、監事 3 人、職員 1 人



矢代正己理事長、最上律子書記



「疏水のある風景」写真コンテスト 2015 作品募集

1. 題材

農業用水路などを含めた農村の風景や施設とともに生きる人々、生活の様子、疏水を活用した地域づくりなど、自由。

※農業用水として水田かんがいや畑地かんがいに使用されている農業水利施設。農業水利施設とは、頭首工、水路、パイプラインによるスプリンクラーかんがい、貯水池（ため池は除く）などの施設をいう。

2. 応募方法

1) 平成 26 年 1 月以降に撮影した未発表のもの。四つ切り又は四つ切りワイドサイズのプリント（返却希望の場合は、送料相当分の切手を同封して下さい。ただし、入賞作品は返却できませんのでご了承下さい）

2) 画題、住所、氏名、年齢、職業、電話番号、撮影日、撮影場所住所、疏水名及び施設の名称、作品や疏水に対する思い等を応募票に記入して下さい。

3. 応募締切

平成 28 年 1 月 29 日（金）消印有効

4. 問い合わせ・送付先

〒102-0093 東京都千代田区平河町 2 丁目 7 番 4 号 砂防会館別館 4 階

全国水土里ネット「疏水のある風景」写真コンテスト係 TEL 03-3234-5480

会 と 催 し

開催月日	会 の 名 称	開催場所
10 月 15 日	都道府県土地改良事業団体連合会長等会議	青森県
15 日	第 38 回全国土地改良大会（青森大会）	青森県
19 日	平成 28 年度農業農村整備事業関係予算概算要求に関する説明会	高松市
22 日	土地改良施設の整備補修事例検討会	徳島県
22 日	香川県農業会議常任議員会議	高松市
23 日	平成 27 年度土地改良区運営実態等統計調査分析業務に係る「土地改良制度調査・分析チーム」による土地改良区等ヒアリング	岡山県
26 日	平成 27 年度中国四国土地改良事業団体連合会事務部会	高知県
26 日	土地改良区決算書変換ソフト演習会	東京都
26 日 ～30 日	実践技術研修ストックマネジメントコース（第 2 回）	岡山県
29 日	平成 27 年度中国四国土地改良事業団体連合会技術部会	山口県
29 日	第 9 回かがわ「里海」づくり協議会	高松市
30 日	香川県農業・農村審議会	高松市
11 月 2 日	平成 27 年度第 1 回香川県農業農村整備事業環境情報協議会	高松市
4 日	都道府県土地改良事業団体連合会長・事務責任者合同会議	東京都
5 日	中国四国農政局第 2 回管内担当者会議（団体指導関係等）	岡山県
9 日 ～13 日	平成 27 年度土地改良区基盤強化事業施設管理コース研修	埼玉県